



安来市下水道使用料等審議会資料

(第2回)

日時：令和元年10月4日（金）9：30～

場所：安来市役所 防災研修棟 研修室

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等・・・P.2～P.10
2. 中期経営見通し（現行使用料の場合）・・・P.11～P.16
3. 下水道使用料改定による中期経営見通し・・・P.17～P.22
4. 下水道使用料の改定案・・・・・・・・・・・・P.23～P.25
5. 経営改善の目標・・・・・・・・・・・・P.26

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

1) 老朽化対策の経費

参考：耐用年数 下水道管渠 50年、ポンプ機械設備 20年

○公共下水道、特定環境保全公共下水道

朱書きは10年後耐用年数を超えるもの

経過年数毎の長寿命化費用

単位：百万円

経過年数	幹線管路及び重要管路			中継ポンプ	
	管種	整備延長	長寿命化費用	この他、塩ビ管	長寿命化費用
5年未満				5	100
5年以上 10年未満	コンクリート製管	68.2	5	8	160
10年以上 15年未満	コンクリート製管	623.3	43	10	200
15年以上 20年未満	コンクリート製管	287.5	23	34	680
20年以上 25年未満	コンクリート製管	724.4	78	6	120
25年以上 30年未満	コンクリート製管	2,005.0	473	3	60
30年以上 35年未満	コンクリート製管	790.4	115		
35年以上 40年未満	コンクリート製管	681.8	151		
40年以上 45年未満	コンクリート製管	69.5	17		
45年以上 50年未満					
50年以上					
計		5,250.1	906	66	1,320

この他、塩ビ製管の総延長は150kmです。

コンクリート製の下水管で幹線及び重要な路線（国道及び県道への埋設）について、古い下水管から管更生を行う計画です。

また、中継ポンプにおいても古い施設で28年経過しておりポンプ施設（機械・電気設備）の改修についても更新を行っていく計画です。

10年後に耐用年数を迎える施設の改修費・・・およそ11億円

単位：百万円

事業名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11以降
公共下水道						調査・計画		設計		対策工事	
事業費						20	20	20	120	120	1,926

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

3

○農業集落排水

整備概要一覧

単位：百万円

事業	処理区名	供用年度	経過年数	更新状況	次回更新年度
農業集落排水	母里・古市処理区	H5	26	H27～H31	R7～R11
	井尻処理区	H7	24	H27～H31	R7～R11
	赤屋処理区	H11	20	H27～H31	R7～R11
	宇賀荘地区	H13	18	H27～H31	R7～R11
	大塚処理区	H13	18	H27～H31	R7～R11
	能義処理区	H14	17	H27～H31	R7～R11
	西比田処理区	H14	17	H27～H31	R7～R11
	安田処理区	H14	17	H27～H31	R7～R11
	吉田処理区	H16	15	H27～H31	R7～R11
	横屋処理区	H17	14		R7～R11
	峠之内処理区	H17	14		R7～R11
	布部処理区	H24	7		
更新費用				452	550

処理施設の機械設備では耐用年数20年経過しているため、5年前から更新を行いました。

今後も10年サイクルで整備を行うことから、前回同様に5年間で調査・計画・設計を行った後、5年間で改修が必要となる箇所を実施していく計画です。

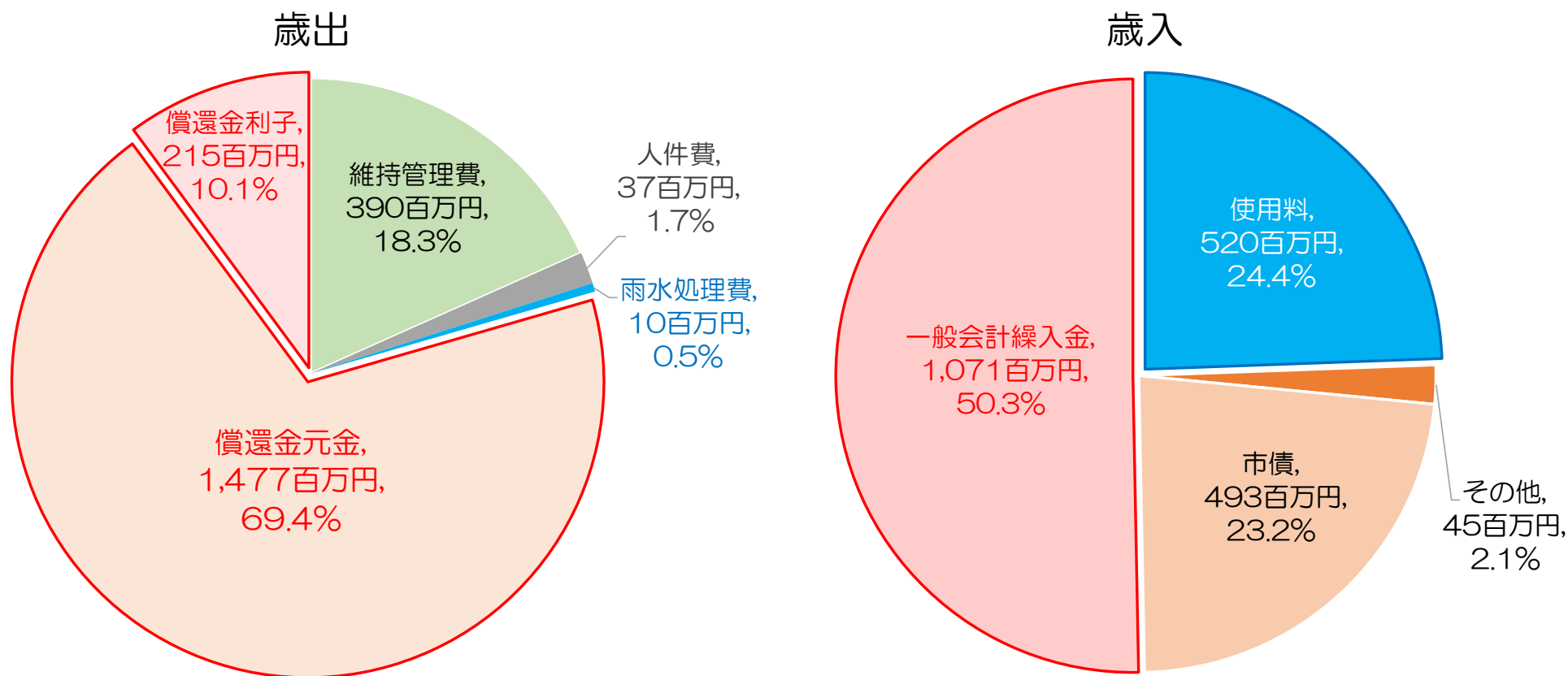
下水管については、経過年数が30年であるため現段階では計画していません。

単位：百万円

事業名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
農業集落排水		調査・計画			設計		対策工事				
事業費		10	10	10	10	10	100	100	100	100	100

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

2) 歳入と歳出の内訳 H30年度決算額（建設費除く）2,129百万円



【参考】建設費 856百万円（前年度繰越額含む）

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

3) 前回の審議会の際の経営見込みと現状との比較

歳入

①H19審議会で策定した財政収支計画

(単位：千円)

		18.40%改定				17.48%改定			11.98%改定			9.96%改定	
区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
受益者分担金負担金	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
下水道使用料	387,989	493,564	518,284	541,768	661,696	685,204	707,332	815,737	839,314	862,078	964,855	988,456	
国庫補助金	108,500	160,000	160,000	171,000	171,000	171,000	171,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	
一般会計繰入金	983,236	991,938	983,780	981,873	935,122	918,544	909,922	884,060	876,278	873,075	854,858	844,412	
貸付金元利収入等	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	
市債	1,007,900	1,027,000	1,059,200	1,069,700	1,007,600	1,046,100	1,048,400	942,000	930,200	937,700	875,300	855,900	
計	2,584,625	2,769,501	2,818,263	2,861,341	2,872,418	2,917,848	2,933,654	2,878,798	2,882,792	2,909,853	2,932,013	2,925,768	

②決算額（翌年度へ繰り越すべき財源、決算剰余金を含む）

(単位：千円)

		18.40%改定				改定無			改定無			改定無	
区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
受益者分担金負担金	59,253	53,923	50,133	39,050	47,361	42,770	50,149	43,325	34,093	29,039	31,303	25,142	
下水道使用料	384,036	449,424	462,515	483,658	483,174	493,219	495,350	509,924	526,817	537,592	532,654	522,070	
国庫補助金	100,434	176,398	278,830	314,898	247,636	294,622	256,951	221,575	250,123	360,619	295,846	348,684	
一般会計繰入金	917,800	953,400	970,400	972,842	977,600	1,006,800	1,020,900	1,014,000	1,010,000	1,042,000	1,108,000	1,100,200	
貸付金元利収入等	94,897	65,615	60,920	49,879	37,485	30,850	26,599	27,996	20,575	13,618	16,767	37,545	
市債	1,643,400	1,421,800	1,380,300	1,112,500	1,051,100	1,064,800	1,026,900	941,200	996,700	1,134,800	1,149,000	953,700	
計	3,199,820	3,120,560	3,203,098	2,972,827	2,844,356	2,933,061	2,876,849	2,758,020	2,838,308	3,117,668	3,133,570	2,987,341	

③差 (=②-①)

(単位：千円)

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
受益者分担金負担金	19,253	13,923	10,133	-950	7,361	2,770	10,149	3,325	-5,907	-10,961	-8,697	-14,858
下水道使用料	-3,953	-44,140	-55,769	-58,110	-178,522	-191,985	-211,982	-305,813	-312,497	-324,486	-432,201	-466,386
国庫補助金	-8,066	16,398	118,830	143,898	76,636	123,622	85,951	81,575	110,123	220,619	155,846	208,684
一般会計繰入金	-65,436	-38,538	-13,380	-9,031	42,478	88,256	110,978	129,940	133,722	168,925	253,142	255,788
貸付金元利収入等	37,897	8,615	3,920	-7,121	-19,515	-26,150	-30,401	-29,004	-36,425	-43,382	-40,233	-19,455
市債	635,500	394,800	321,100	42,800	43,500	18,700	-21,500	-800	66,500	197,100	273,700	97,800
計	615,195	351,059	384,835	111,486	-28,062	15,213	-56,805	-120,778	-44,484	207,815	201,557	61,573

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

歳出

①H19審議会で策定した財政収支計画

(単位：千円)

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
公共下水道	516,215	572,415	577,169	561,813	566,303	570,639	574,844	598,917	602,881	606,758	610,547	614,249
特定環境保全公共下水道	66,025	93,221	94,123	44,878	45,031	45,536	45,937	46,296	46,636	46,935	47,212	47,470
農業集落排水	150,103	157,762	159,257	250,739	249,966	250,951	249,791	158,168	159,200	160,276	161,396	162,589
個別排水	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951	5,951
簡易排水	4,444	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472	4,472
小規模集合	2,252	2,370	2,420	2,470	2,470	2,470	2,470	2,470	2,470	2,470	2,470	2,470
市町村浄化槽整備	176,721	194,017	200,975	187,507	193,823	200,117	206,411	233,156	240,119	247,105	254,092	261,080
公債費	1,662,914	1,739,294	1,773,897	1,803,511	1,804,402	1,837,712	1,843,778	1,829,368	1,821,064	1,835,887	1,845,872	1,827,486
計	2,584,625	2,769,501	2,818,263	2,861,341	2,872,418	2,917,848	2,933,654	2,878,798	2,882,792	2,909,853	2,932,013	2,925,768

②決算額

(単位：千円)

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
公共下水道	524,972	554,484	727,566	844,089	566,187	752,739	711,628	674,229	769,574	1,002,119	993,256	850,724
特定環境保全公共下水道	62,034	93,925	106,278	34,401	49,744	35,889	32,282	27,329	29,432	33,036	32,780	33,412
農業集落排水	137,369	138,383	174,344	193,859	358,698	238,203	223,322	145,544	155,317	222,027	225,153	258,928
個別排水	5,542	5,538	5,481	5,358	5,427	5,468	5,770	5,839	6,195	5,636	6,063	6,005
簡易排水	5,236	3,578	3,639	5,755	3,957	3,385	4,199	4,338	3,471	3,556	3,879	3,878
小規模集合	1,784	1,863	1,873	2,006	1,833	1,871	2,195	2,246	2,338	2,417	2,508	2,512
市町村浄化槽整備	161,869	167,874	151,508	155,909	123,170	149,612	155,817	162,234	137,622	115,701	136,241	137,330
公債費	2,300,469	2,153,751	2,031,725	1,730,329	1,733,497	1,744,068	1,738,392	1,732,568	1,733,057	1,731,196	1,732,057	1,692,453
計	3,199,275	3,119,396	3,202,414	2,971,706	2,842,513	2,931,235	2,873,605	2,754,327	2,837,006	3,115,688	3,131,937	2,985,242

③差(=②-①)

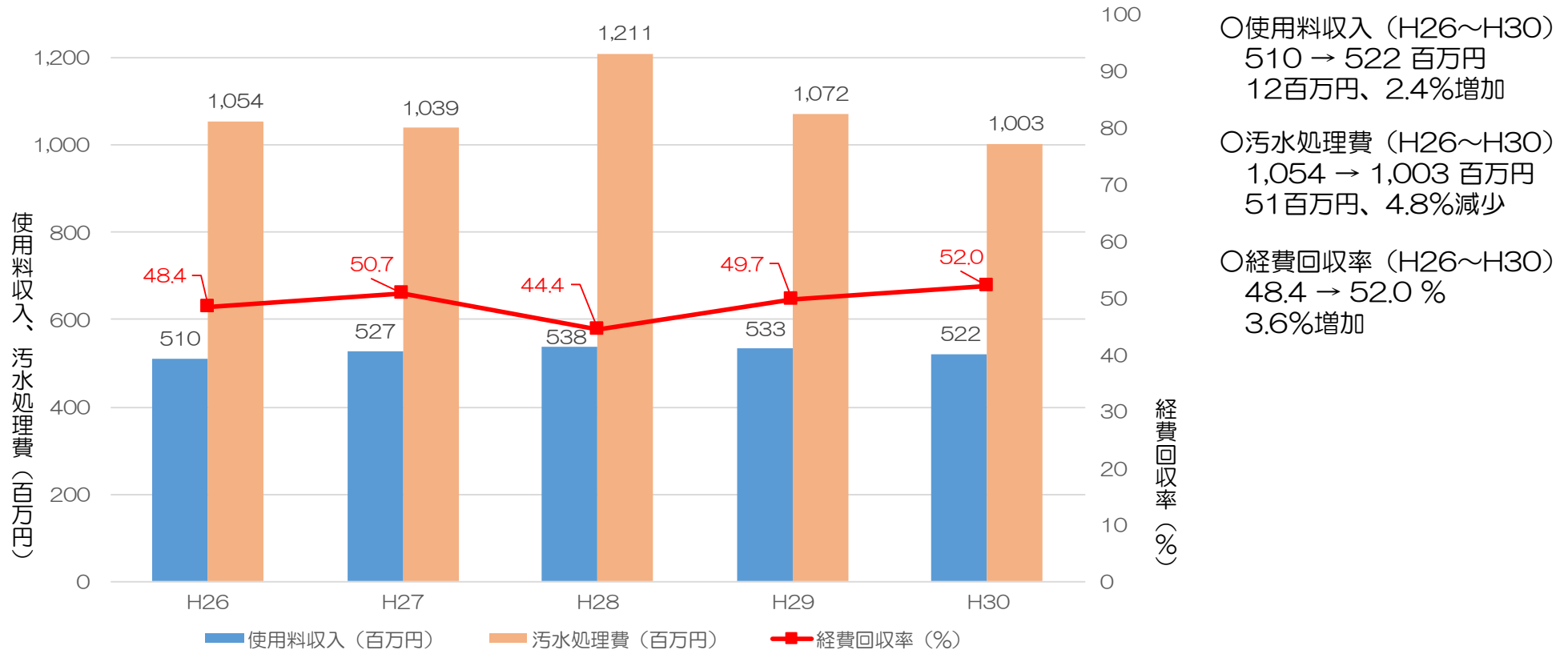
(単位：千円)

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
公共下水道	8,757	-17,931	150,397	282,276	-116	182,100	136,784	75,312	166,693	395,361	382,709	236,475
特定環境保全公共下水道	-3,991	704	12,155	-10,477	4,713	-9,647	-13,655	-18,967	-17,204	-13,899	-14,432	-14,058
農業集落排水	-12,734	-19,379	15,087	-56,880	108,732	-12,748	-26,469	-12,624	-3,883	61,751	63,757	96,339
個別排水	-409	-413	-470	-593	-524	-483	-181	-112	244	-315	112	54
簡易排水	792	-894	-833	1,283	-515	-1,087	-273	-134	-1,001	-916	-593	-594
小規模集合	-468	-507	-547	-464	-637	-599	-275	-224	-132	-53	38	42
市町村浄化槽整備	-14,852	-26,143	-49,467	-31,598	-70,653	-50,505	-50,594	-70,922	-102,497	-131,404	-117,851	-123,750
公債費	637,555	414,457	257,828	-73,182	-70,905	-93,644	-105,386	-96,800	-88,007	-104,691	-113,815	-135,033
計	614,650	349,895	384,151	110,365	-29,905	13,387	-60,049	-124,471	-45,786	205,835	199,924	59,474

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

4) 安来市の下水道事業の課題・・・・・・・・経営状況（前回 P.14）

- ・下水道事業の使用料収入、汚水処理費※、経費回収率の推移

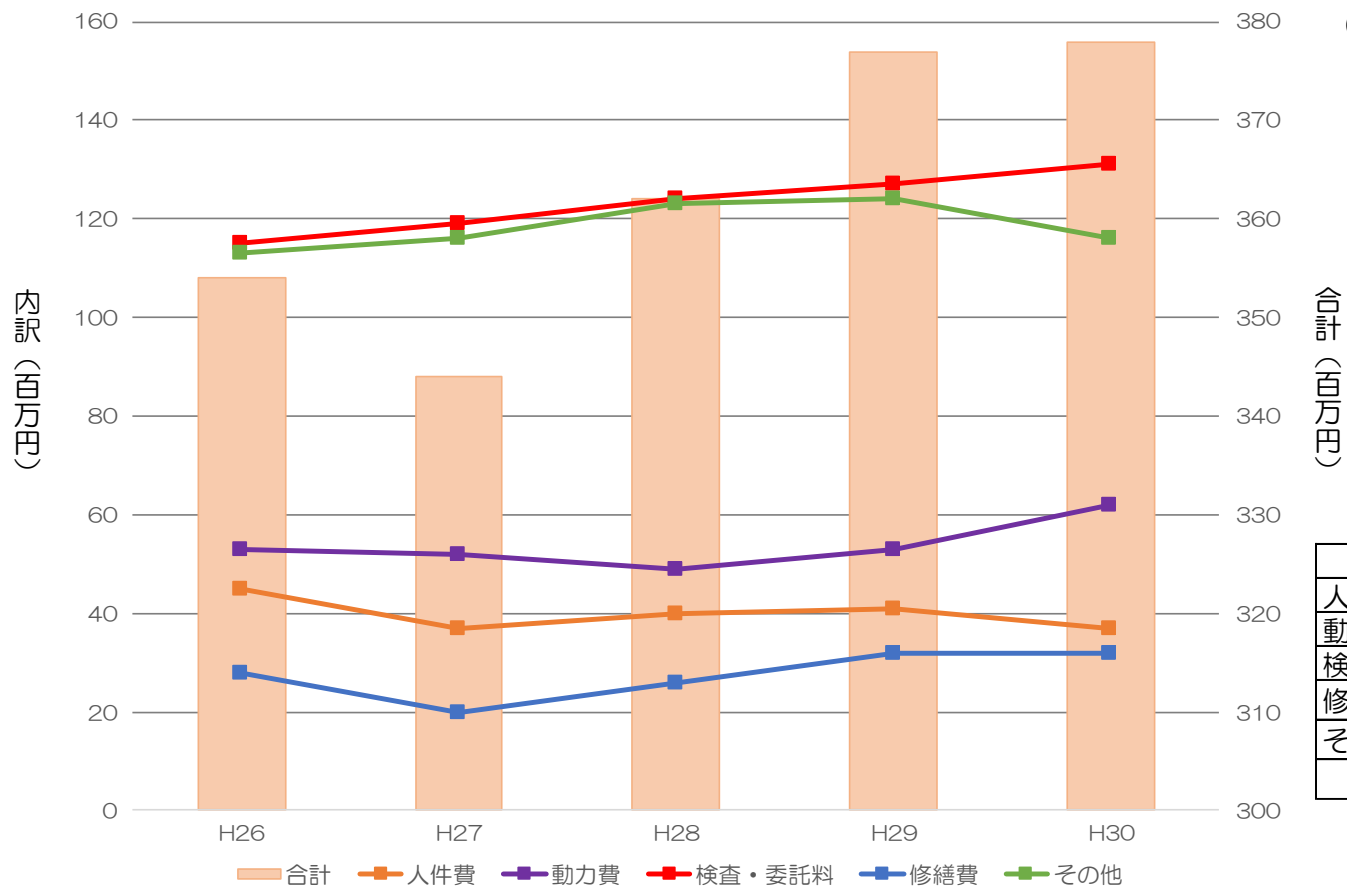


※ 汚水処理施設等の維持管理費と資本費〔整備のための借入金（起債）に対する元利償還金〕を加えたものです。

なお、繰出基準に基づく一般会計繰入金（使用料収入で賄えない資本費を補てんするための基準内繰入金を除く。）と資本費平準化債の元金（拡大分）を控除しています。

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

・維持管理費の実績

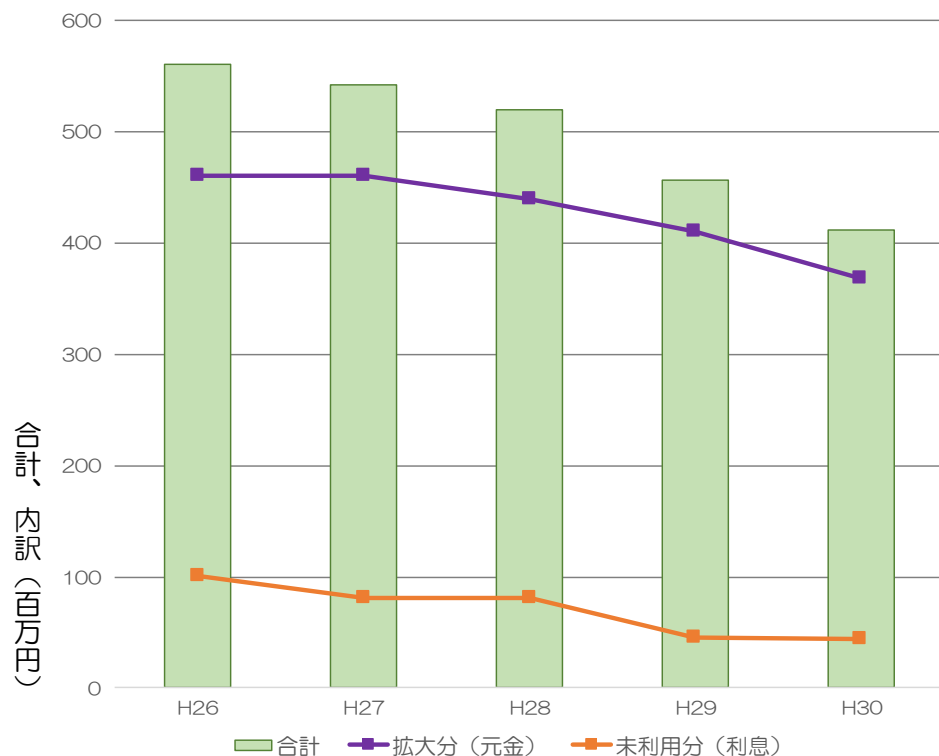


(単位：百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
人件費	45	37	40	41	37
動力費	53	52	49	53	62
検査・委託料	115	119	124	127	131
修繕費	28	20	26	32	32
その他	113	116	123	124	116
合計	354	344	362	377	378

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

・資本費平準化債の借入実績



○資本費平準化債の借入実績（H26～H30）
561 → 412 百万円
149百万円、26.6%減少

※資本費平準化債とは

事業債（事業のための借入金）の償還年数と施設の耐用年数との差を補てんするための借入金。

例：事業債の償還年数 30年
施設の耐用年数 50年
差 20年

20年の償還差額を補てんし、50年の返済に軽減するもの。

1. 第1回審議会の質疑に対する回答等

5) 接続戸数及び接続率

事業名		処 理 区		現在（H31. 3月末）				完了年度 (完了予定)
				行政戸数	区域内整備済戸数	接続戸数	接続率	
				(戸) D	(戸) E	(戸) F	(%) F／E	
流域関連公共 下水道	公共下水道	安来地内	安来処理区	7,121	6,673	5,640	93.7%	
			安来処理分区	3,293	3,127	2,928	93.6%	(R6)
			飯島処理分区	2,252	2,048	1,541	75.2%	(R6)
			荒島西処理分区	279	273	227	83.3%	H23
			荒島南処理分区	334	326	266	81.5%	H21
			荒島東処理分区	314	303	249	82.2%	(R6)
			神塚処理分区	310	303	302	99.7%	H12
			赤江処理分区	176	172	101	58.7%	H26
			さぎの湯処理分区	163	121	26	21.5%	(R1)
	特定環境保全 公共下水道	広瀬地内	広瀬処理区	1,217	1,217	1,014	83.3%	H21
単独公共下水道		安来地内	吉佐処理区	117	117	76	65.0%	H27
農業集落排水	安来地内	宇賀荘地区	299	299	237	79.3%	H14	
		大塚地区	339	339	302	89.1%	H15	
		能義地区	239	239	189	79.1%	H14	
		吉田地区	117	117	86	73.5%	H15	
	広瀬地内	西比田地区	249	249	201	80.7%	H14	
		布部地区	83	83	46	55.4%	H25	
	伯太地内	母里・古市地区	375	375	366	97.6%	H12	
		井尻地区	93	93	91	97.8%	H7	
		安田地区	509	509	489	96.1%	H12	
		赤屋地区	63	63	55	87.3%	H10	
		横屋地区	20	20	17	85.0%	H16	
		峠之内地区	22	22	15	68.2%	H16	
簡易排水	伯太地内	寸次地区	9	9	9	100.0%	H4	
		仲村地区	9	9	9	100.0%	H5	
		与一畑地区	8	8	8	100.0%	H6	
		粕原地区	15	15	13	86.7%	H8	
		守合地区	8	8	8	100.0%	H9	
小規模集合排水	広瀬地内	布部中学校地区	2	2	2	100.0%	H15	
		西谷地区	9	9	6	66.7%	H16	
	伯太地内	日次地区	11	11	11	100.0%	H16	
コミュニティプラント		広瀬地内	福頼地区	29	29	29	100.0%	H26
個別排水	安来地内		19	19	15	78.9%	H16	
	広瀬地内		5	5	5	100.0%	H15	
	伯太地内		61	61	60	98.4%	H8	
浄化槽市町村整備推進	安来地内		1,977	1,235	1,235	100.0%	整備中	
	広瀬地内		972	528	528	100.0%	整備中	
	伯太地内		345	330	330	100.0%	整備中	
個人設置の浄化槽	安来地内						整備中	
	広瀬地内						整備中	
	伯太地内						整備中	
合 計				14,342	12,693	11,092	87.4%	

2. 中期経営見通し（現行使用料の場合）

11

1) 下水道事業財政収支計画（H30～R10）

H30=決算、R01=当初予算額＋繰越明許額

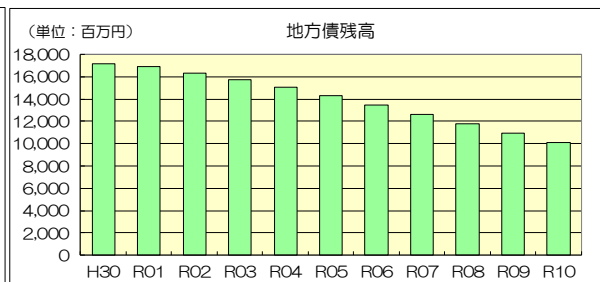
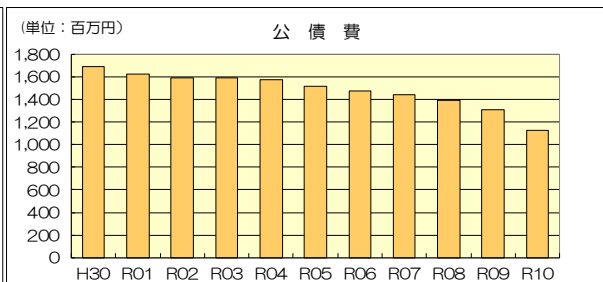
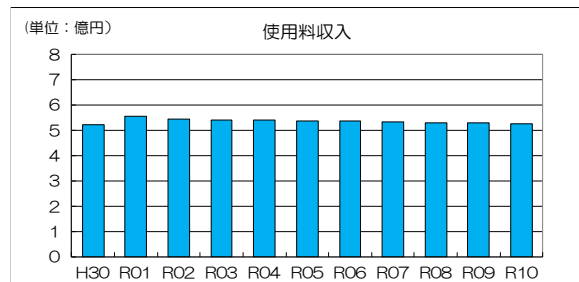
（単位：千円）

【歳入】	消費税8%	消費税10%（10月～）	改定時期			改定時期			改定時期		
区 分	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
受益者分担金負担金	18,965	16,500	23,040	23,000	23,000	23,000	23,000	18,450	13,850	9,250	9,250
下水道使用料	519,772	555,400	542,737	540,808	538,834	536,804	534,745	532,516	530,214	527,756	525,136
国庫補助金	348,684	421,000	380,800	358,300	385,800	170,800	170,800	200,800	170,800	100,800	100,800
一般会計繰入金	1,100,200	1,166,700	1,241,419	1,245,064	1,246,138	1,247,923	1,248,204	1,249,407	1,229,977	1,191,315	1,108,429
貸付金元利収入等	43,921	19,300	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110
市債	953,700	1,136,300	825,602	804,467	842,480	567,445	533,055	571,911	491,694	352,534	269,447
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳入総額に占める一般会計繰入金の割合	36.9%	35.2%	41.0%	41.7%	40.9%	48.8%	49.5%	48.3%	50.2%	54.3%	54.7%

【歳出】	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
公共下水道	850,724	1,284,840	1,055,567	1,012,653	1,087,433	652,603	649,872	653,304	566,324	387,009	394,763
特定環境保全公共下水道	33,412	45,802	44,832	45,111	47,789	47,065	46,641	47,111	46,178	46,240	47,296
農業集落排水	258,928	189,432	153,526	155,162	156,823	158,510	160,222	251,961	253,726	255,519	257,339
個別排水	6,005	7,000	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027
簡易排水	3,878	4,600	7,719	4,395	4,454	4,515	4,577	4,640	4,704	4,770	4,837
小規模集合	2,512	3,300	3,053	3,093	3,135	3,177	3,220	3,263	3,308	3,353	3,400
市町村浄化槽整備	137,330	159,226	161,911	165,109	168,254	171,399	174,597	177,743	180,941	184,087	187,233
公債費	1,692,453	1,621,000	1,593,073	1,592,199	1,574,447	1,514,786	1,476,758	1,441,145	1,387,437	1,306,760	1,124,277
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳出総額に占める公債費の割合	56.7%	48.9%	52.7%	53.4%	51.6%	59.2%	58.6%	55.7%	56.7%	59.6%	55.5%

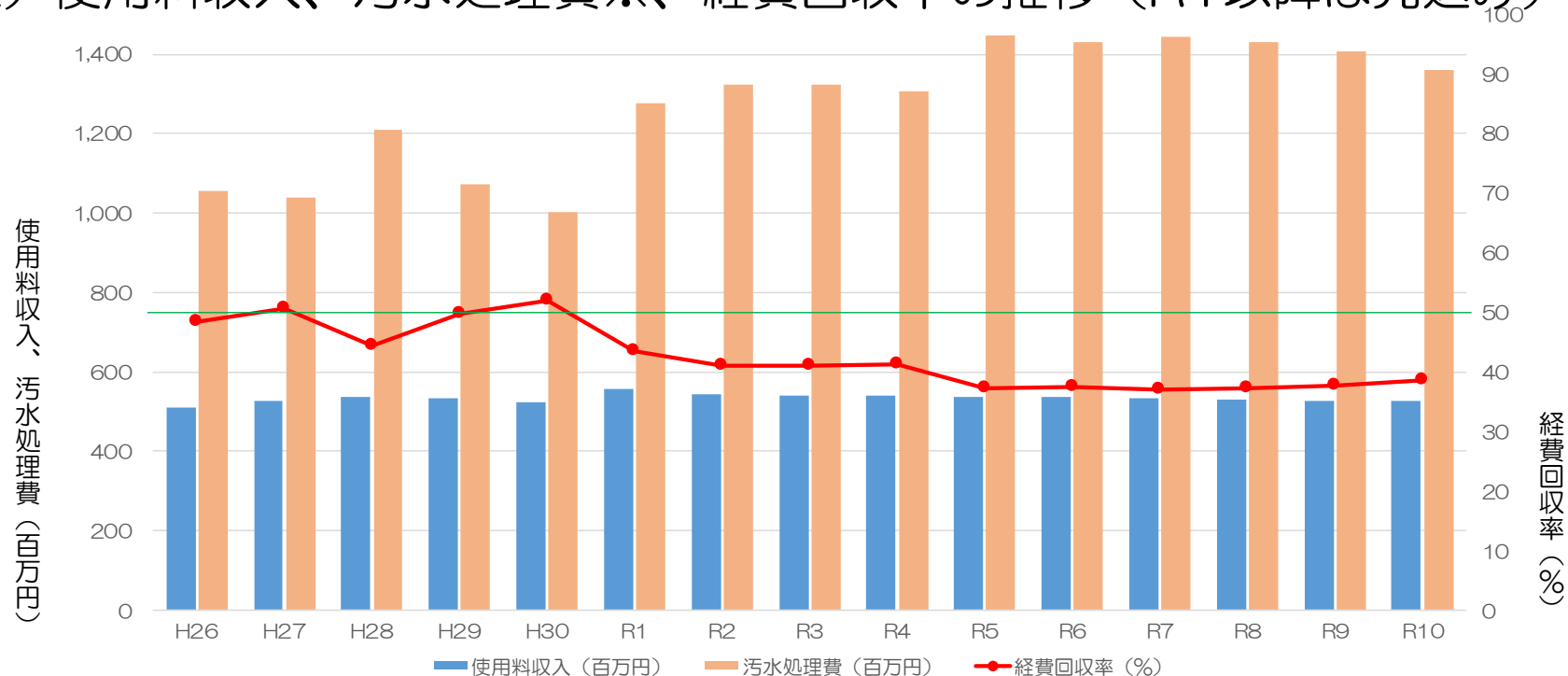
★繰入金内訳	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
繰入基準内	1,029,303	1,069,403	1,116,012	1,117,683	1,113,452	1,125,739	1,120,584	1,135,550	1,109,955	1,076,106	987,555
繰入基準外	70,897	97,297	125,407	127,381	132,686	122,184	127,620	113,857	120,022	115,209	120,874
（繰入金のうち雨水に係る経費）	84,253	87,577	81,397	83,060	91,956	81,483	86,176	88,440	86,558	84,861	78,869

地方債残高	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
	17,202,637	16,915,343	16,323,235	15,691,980	15,097,594	14,269,664	13,428,290	12,645,369	11,821,352	10,925,506	10,117,443



2. 中期経営見通し（現行使用料の場合）

2) 使用料収入、汚水処理費※、経費回収率の推移（R1以降は見込み）



		使用料算定期間															H26～H30 平均
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
使用料収入 (百万円)	①	510	527	538	533	522	555	543	541	539	537	535	533	530	528	525	
汚水処理費 (百万円)	②	1,054	1,039	1,211	1,072	1,003	1,275	1,324	1,324	1,307	1,448	1,431	1,445	1,429	1,406	1,359	
経費回収率 (%)	③=①/②	48.4	50.7	44.4	49.7	52.0	43.5	41.0	40.9	41.2	37.1	37.4	36.9	37.1	37.6	38.6	49.0

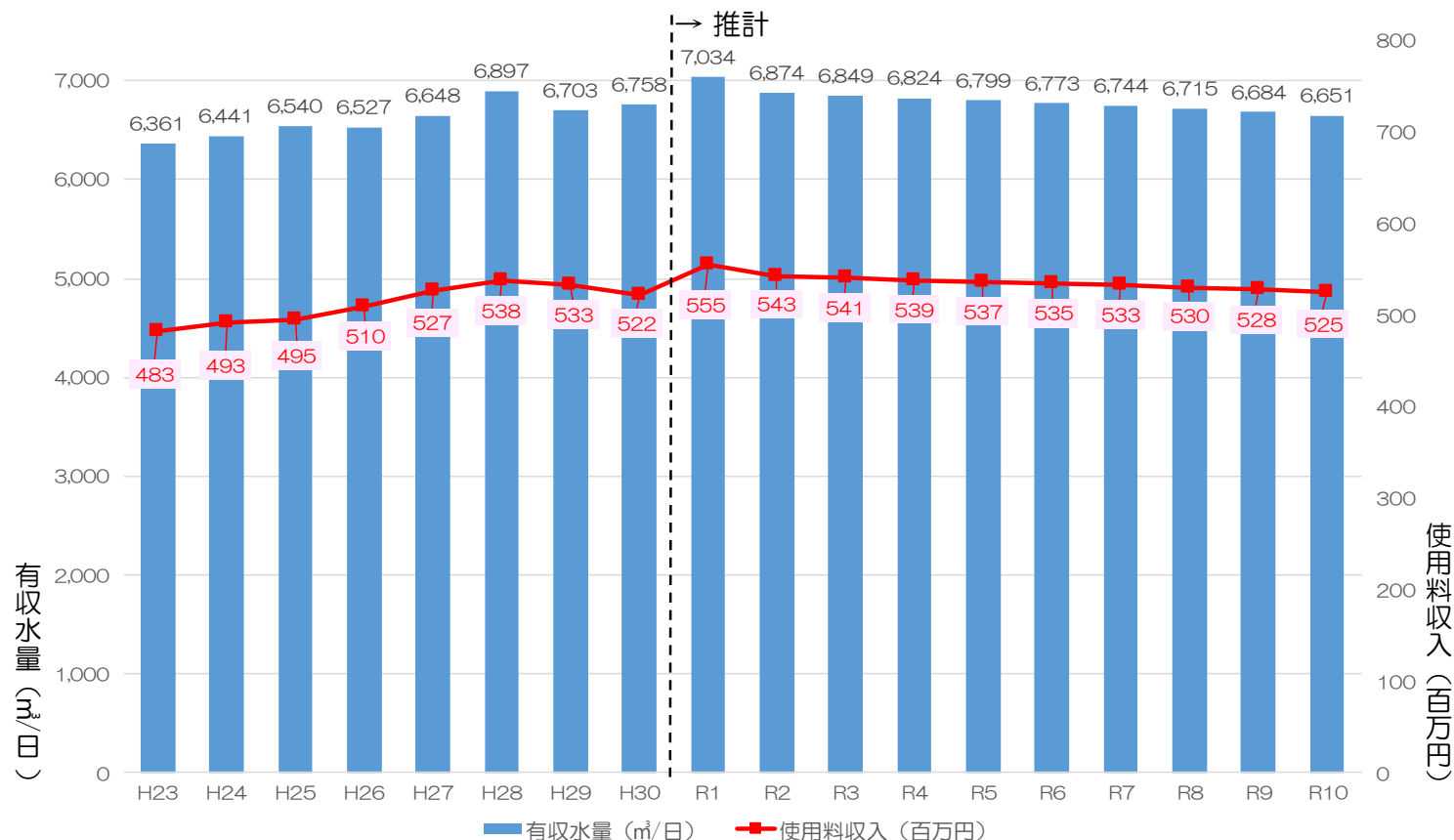
決算 予算 → 推計

※ 汚水処理施設等の維持管理費と資本費〔整備のための借入金（起債）に対する元利償還金〕を加えたものです。
なお、繰出基準に基づく一般会計繰入金（使用料収入で賄えない資本費を補てんするための基準内繰入金を除く。）と資本費平準化債の元金（拡大分）を控除しています。

2. 中期経営見通し（現行使用料の場合）

13

【参考1】有収水量及び使用料収入の将来推計の考え方



○有収水量

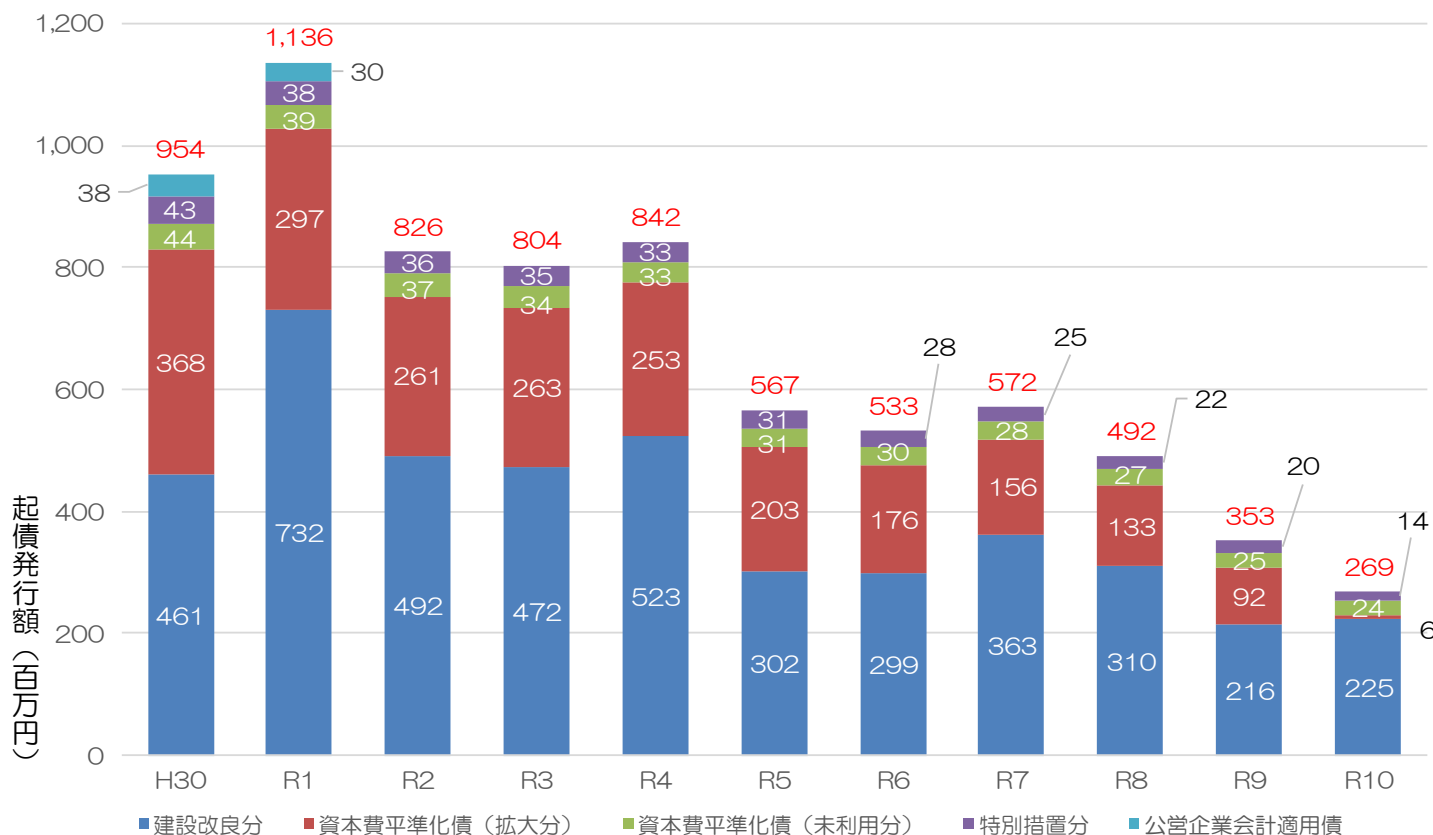
- ① H23～H30年の実績で、年平均0.9%増加。
- ② 社人研の人口推計では、R1～R10で年平均1.4%減少する見込み。
- ③ 人口推計を有収水量の推計に反映させた結果、R1～R10で年平均0.6%減少する見込み。
- ④ 各事業の有収水量は、H23～H30の構成比の平均値で按分し算出。

○使用料収入

- ① 消費税の税率引き上げを反映。
- ② R1は予算額とした。
- ③ 各事業のH23～H29平均使用料単価を算出し、それに各事業の有収水量推計値を乗じて、事業別の使用料収入を推計。
- ④ 事業別の使用料収入の推計値を合算し、全体の使用料収入を算出した。

2. 中期経営見通し（現行使用料の場合）

【参考2】資本費の将来推計の考え方



① 次ページ（P.15）の下水道整備計画（H30～R10）に基づき、各年度の**建設改良分**の起債（下水道事業債）発行額を算出。

② **資本費平準化債（拡大分）**は、下水道事業債の発行総額から事業別、年度別の元金償還費総額を算出し、それを元に減価償却費を算定することにより、将来の年度別の発行可能額を算出。

③ **資本費平準化債（未利用分）**は、発行実績から年5%ずつ減少すると仮定し、将来の年度別の発行額を算出。

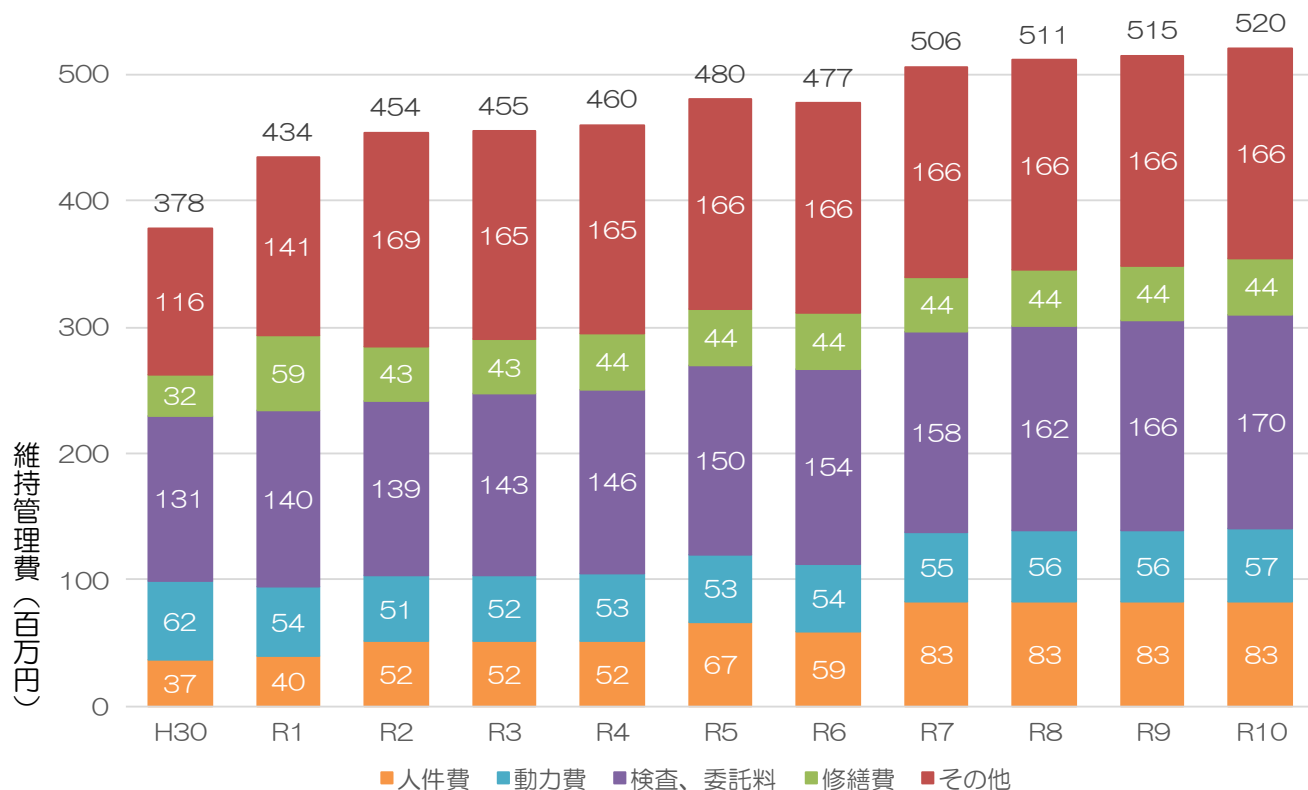
④ **特別措置分**は、H18に下水道の地方財政措置が見直されたことにより創設された下水道事業債。新制度と旧制度との公費負担の差額を措置するためのもの。国の指針に基づき発行額を算出。

15

[illegible]

2. 中期経営見通し（現行使用料の場合）

【参考4】維持管理費（污水处理費）の将来推計の考え方



- ① **人件費**は、污水处理分のみ（建設改良分は除く。）算出。
- ② **動力費**は、過去の価格変動が大きいもの（光熱水費、通信費等）について直近3年間の実績の平均を基準とし算出。
価格変動がないもの、上昇のみのものはH30実績を基準とし算出。
- ③ **検査・委託料**は、人件費が年2%上昇する想定で算出。
- ④ **修繕費**は、公共、特環、農集、簡排、小規模についてR1予算並みとし算出（大規模修繕は資本費で対応するため）。
浄化槽、個別については、過去の修繕基数割合×1基あたりの修繕単価とし算出。
- ⑤ **その他**について、宍道湖流域下水道維持管理負担金は、R2.4月に15%の使用料改定が行われる想定で算出。

3. 下水道使用料改定による中期経営見通し

17

1) 下水道事業財政収支計画（H30～R10）（10%の使用料改定を行った場合）

H30=決算見込み、R01（H31）=当初予算額+繰越明許額

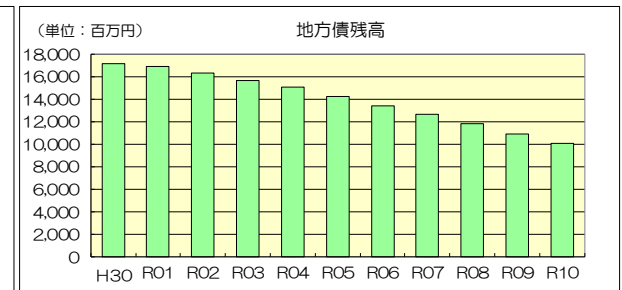
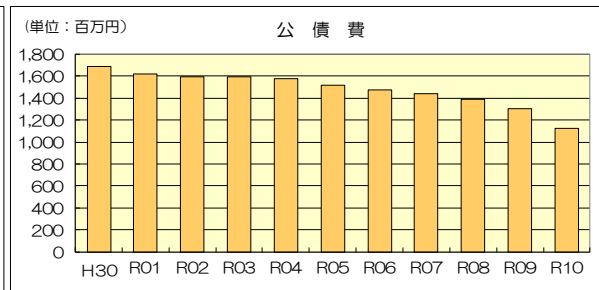
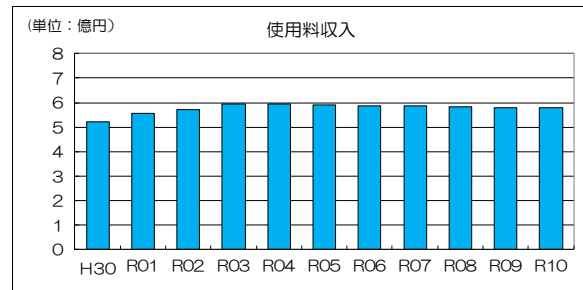
（単位：千円）

【歳入】	消費税8%	消費税10%（10月～）	改定	10.0%	改定	改定	改定	改定	改定	改定	改定
区 分	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
受益者分担金負担金	18,965	16,500	23,040	23,000	23,000	23,000	23,000	18,450	13,850	9,250	9,250
下水道使用料	519,772	555,400	569,873	594,888	592,720	590,486	588,220	585,767	583,234	580,531	577,651
国庫補助金	348,684	421,000	380,800	358,300	385,800	170,800	170,800	200,800	170,800	100,800	100,800
一般会計繰入金	1,100,200	1,166,700	1,214,283	1,190,984	1,192,252	1,194,241	1,194,729	1,196,156	1,176,957	1,138,540	1,055,914
貸付金元利収入等	43,921	19,300	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110
市債	953,700	1,136,300	825,602	804,467	842,480	567,445	533,055	571,911	491,694	352,534	269,447
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳入総額に占める一般会計繰入金の割合	36.9%	35.2%	40.1%	39.9%	39.1%	46.7%	47.4%	46.3%	48.1%	51.9%	52.1%

【歳出】	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
公共下水道	850,724	1,284,840	1,055,567	1,012,653	1,087,433	652,603	649,872	653,304	566,324	387,009	394,763
特定環境保全公共下水道	33,412	45,802	44,832	45,111	47,789	47,065	46,641	47,111	46,178	46,240	47,296
農業集落排水	258,928	189,432	153,526	155,162	156,823	158,510	160,222	251,961	253,726	255,519	257,339
個別排水	6,005	7,000	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027
簡易排水	3,878	4,600	7,719	4,395	4,454	4,515	4,577	4,640	4,704	4,770	4,837
小規模集合	2,512	3,300	3,053	3,093	3,135	3,177	3,220	3,263	3,308	3,353	3,400
市町村浄化槽整備	137,330	159,226	161,911	165,109	168,254	171,399	174,597	177,743	180,941	184,087	187,233
公債費	1,692,453	1,621,000	1,593,073	1,592,199	1,574,447	1,514,786	1,476,758	1,441,145	1,387,437	1,306,760	1,124,277
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳出総額に占める公債費の割合	56.7%	48.9%	52.7%	53.4%	51.6%	59.2%	58.6%	55.7%	56.7%	59.6%	55.5%

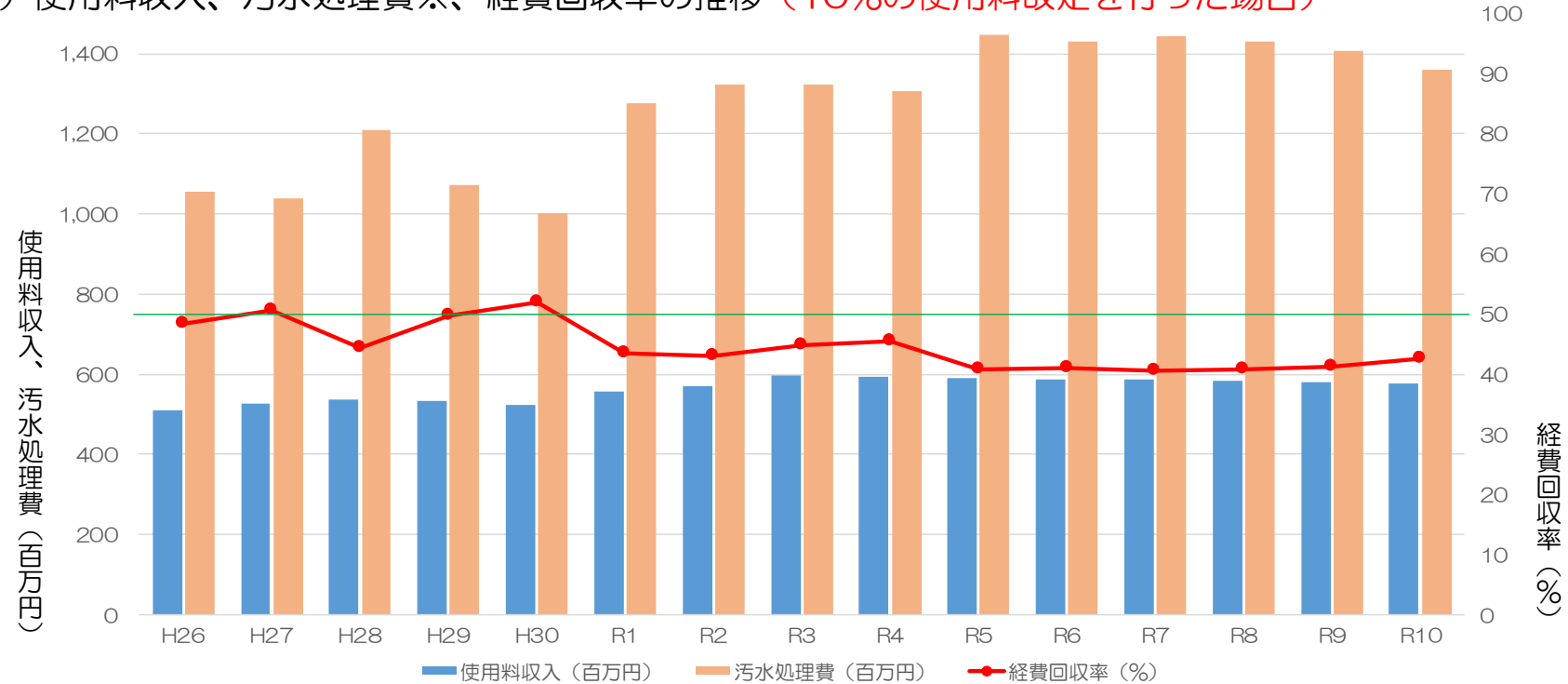
★繰入金内訳	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
繰出基準内	1,029,303	1,069,403	1,096,749	1,079,295	1,075,204	1,087,634	1,082,625	1,097,751	1,072,319	1,038,644	950,278
繰出基準外	70,897	97,297	117,534	111,689	117,048	106,607	112,104	98,405	104,638	99,896	105,636
（繰入金のうち雨水に係る経費）	84,253	87,577	81,397	83,060	91,956	81,483	86,176	88,440	86,558	84,861	78,869

地方債残高	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
	17,202,637	16,915,343	16,323,235	15,691,980	15,097,594	14,269,664	13,428,290	12,645,369	11,821,352	10,925,506	10,117,443



3. 下水道使用料改定による中期経営見通し

2) 使用料収入、汚水処理費※、経費回収率の推移（10%の使用料改定を行った場合）



		使用料算定期間															
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	H26～H30 平均
使用料収入（百万円）	①	510	527	538	533	522	555	570	595	593	590	588	586	583	581	578	
汚水処理費（百万円）	②	1,054	1,039	1,211	1,072	1,003	1,275	1,324	1,324	1,307	1,448	1,431	1,445	1,429	1,406	1,359	
経費回収率（%）	③=①/②	48.4	50.7	44.4	49.7	52.0	43.5	43.1	44.9	45.4	40.7	41.1	40.6	40.8	41.3	42.5	49.0

決算 予算 →推計

※ 汚水処理施設等の維持管理費と資本費〔整備のための借入金（起債）に対する元利償還金〕を加えたものです。
なお、繰出基準に基づく一般会計繰入金（使用料収入で賄えない資本費を補てんするための基準内繰入金を除く。）と資本費平準化債の元金（拡大分）を控除しています。

3. 下水道使用料改定による中期経営見通し

19

3) 下水道事業財政収支計画（H30～R10）（20%の使用料改定を行った場合）

H30=決算見込み、R01（H31）=当初予算額+繰越明許額

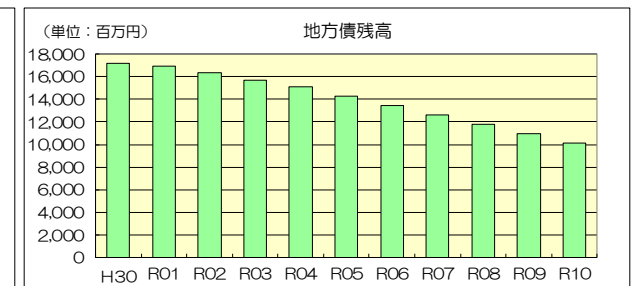
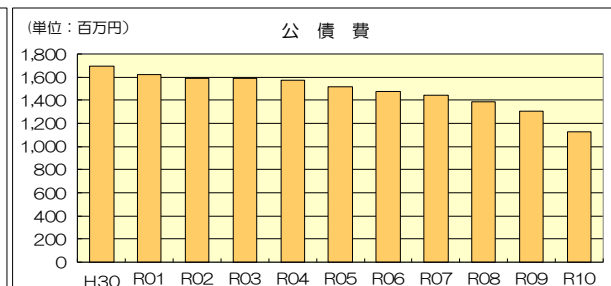
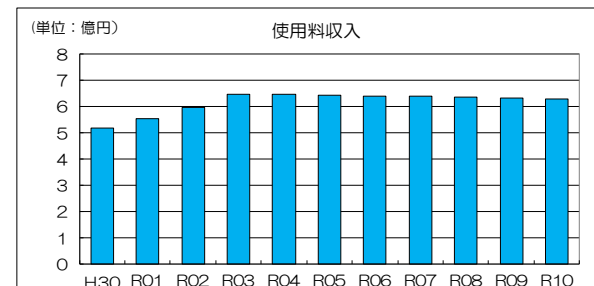
（単位：千円）

【歳入】	消費税8%	消費税10%（10月～）	改定	20.0%		改定			改定		
区分	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
受益者分担金負担金	18,965	16,500	23,040	23,000	23,000	23,000	23,000	18,450	13,850	9,250	9,250
下水道使用料	519,772	555,400	597,011	648,969	646,602	644,166	641,694	639,017	636,255	633,305	630,164
国庫補助金	348,684	421,000	380,800	358,300	385,800	170,800	170,800	200,800	170,800	100,800	100,800
一般会計繰入金	1,100,200	1,166,700	1,187,145	1,136,903	1,138,370	1,140,561	1,141,255	1,142,906	1,123,936	1,085,766	1,003,401
貸付金元利収入等	43,921	19,300	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110
市債	953,700	1,136,300	825,602	804,467	842,480	567,445	533,055	571,911	491,694	352,534	269,447
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳入総額に占める一般会計繰入金の割合	36.9%	35.2%	39.2%	38.1%	37.3%	44.6%	45.3%	44.2%	45.9%	49.5%	49.5%

【歳出】	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
公共下水道	850,724	1,284,840	1,055,567	1,012,653	1,087,433	652,603	649,872	653,304	566,324	387,009	394,763
特定環境保全公共下水道	33,412	45,802	44,832	45,111	47,789	47,065	46,641	47,111	46,178	46,240	47,296
農業集落排水	258,928	189,432	153,526	155,162	156,823	158,510	160,222	251,961	253,726	255,519	257,339
個別排水	6,005	7,000	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027
簡易排水	3,878	4,600	7,719	4,395	4,454	4,515	4,577	4,640	4,704	4,770	4,837
小規模集合	2,512	3,300	3,053	3,093	3,135	3,177	3,220	3,263	3,308	3,353	3,400
市町村浄化槽整備	137,330	159,226	161,911	165,109	168,254	171,399	174,597	177,743	180,941	184,087	187,233
公債費	1,692,453	1,621,000	1,593,073	1,592,199	1,574,447	1,514,786	1,476,758	1,441,145	1,387,437	1,306,760	1,124,277
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳出総額に占める公債費の割合	56.7%	48.9%	52.7%	53.4%	51.6%	59.2%	58.6%	55.7%	56.7%	59.6%	55.5%

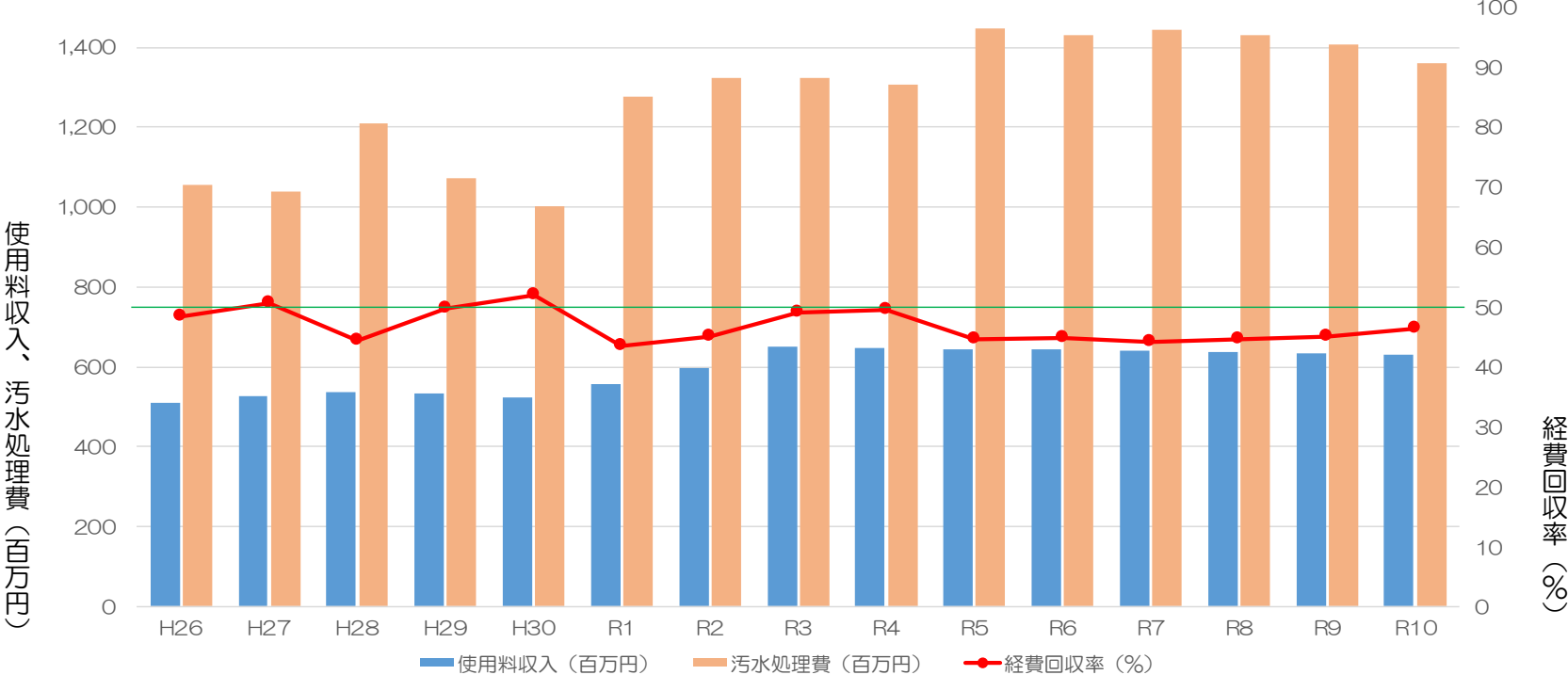
★繰入金内訳	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
繰出基準内	1,029,303	1,069,403	1,077,486	1,040,906	1,036,956	1,049,530	1,044,668	1,059,952	1,034,683	1,001,183	913,003
繰出基準外	70,897	97,297	109,659	95,997	101,414	91,031	96,587	82,954	89,253	84,583	90,398
（繰入金のうち雨水に係る経費）	84,253	87,577	81,397	83,060	91,956	81,483	86,176	88,440	86,558	84,861	78,869

地方債残高	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
	17,202,637	16,915,343	16,323,235	15,691,980	15,097,594	14,269,664	13,428,290	12,645,369	11,821,352	10,925,506	10,117,443



3. 下水道使用料改定による中期経営見通し

4) 使用料収入、汚水処理費※、経費回収率の推移（20%の使用料改定を行った場合）



		使用料算定期間															H26～H30 平均
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
使用料収入（百万円）	①	510	527	538	533	522	555	597	649	647	644	642	639	636	633	630	
汚水処理費（百万円）	②	1,054	1,039	1,211	1,072	1,003	1,275	1,324	1,324	1,307	1,448	1,431	1,445	1,429	1,406	1,359	
経費回収率（%）	③=①/②	48.4	50.7	44.4	49.7	52.0	43.5	45.1	49.0	49.5	44.5	44.9	44.2	44.5	45.0	46.4	49.0
		決算					予算		→推計								

※ 汚水処理施設等の維持管理費と資本費〔整備のための借入金（起債）に対する元利償還金〕を加えたものです。
なお、繰出基準に基づく一般会計繰入金（使用料収入で賄えない資本費を補てんするための基準内繰入金を除く。）と資本費平準化債の元金（拡大分）を控除しています。

3. 下水道使用料改定による中期経営見通し

21

5) 下水道事業財政収支計画（H30～R10）（30%の使用料改定を行った場合）

H30=決算見込み、R01（H31）=当初予算額+繰越明許額

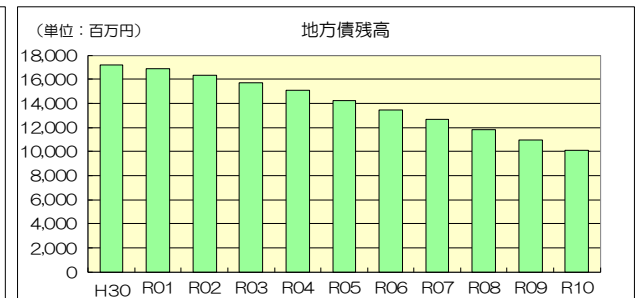
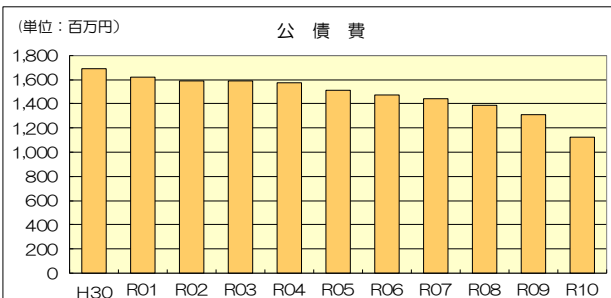
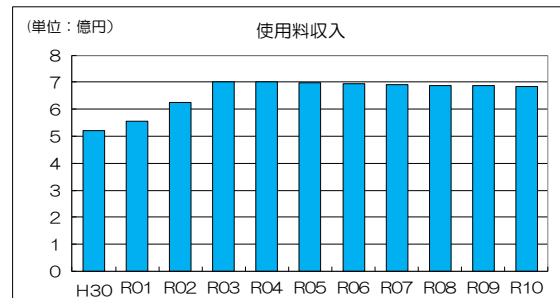
（単位：千円）

【歳入】	消費税8%	消費税10%（10月～）	改定	30.0%		改定		改定			
区 分	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
受益者分担金負担金	18,965	16,500	23,040	23,000	23,000	23,000	23,000	18,450	13,850	9,250	9,250
下水道使用料	519,772	555,400	624,146	703,050	700,485	697,847	695,168	692,269	689,278	686,081	682,678
国庫補助金	348,684	421,000	380,800	358,300	385,800	170,800	170,800	200,800	170,800	100,800	100,800
一般会計繰入金	1,100,200	1,166,700	1,160,010	1,082,822	1,084,487	1,086,880	1,087,781	1,089,654	1,070,913	1,032,990	950,887
貸付金元利収入等	43,921	19,300	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110	12,110
市債	953,700	1,136,300	825,602	804,467	842,480	567,445	533,055	571,911	491,694	352,534	269,447
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳入総額に占める一般会計繰入金の割合	36.9%	35.2%	38.3%	36.3%	35.6%	42.5%	43.1%	42.1%	43.7%	47.1%	47.0%

【歳出】	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
公共下水道	850,724	1,284,840	1,055,567	1,012,653	1,087,433	652,603	649,872	653,304	566,324	387,009	394,763
特定環境保全公共下水道	33,412	45,802	44,832	45,111	47,789	47,065	46,641	47,111	46,178	46,240	47,296
農業集落排水	258,928	189,432	153,526	155,162	156,823	158,510	160,222	251,961	253,726	255,519	257,339
個別排水	6,005	7,000	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027	6,027
簡易排水	3,878	4,600	7,719	4,395	4,454	4,515	4,577	4,640	4,704	4,770	4,837
小規模集合	2,512	3,300	3,053	3,093	3,135	3,177	3,220	3,263	3,308	3,353	3,400
市町村浄化槽整備	137,330	159,226	161,911	165,109	168,254	171,399	174,597	177,743	180,941	184,087	187,233
公債費	1,692,453	1,621,000	1,593,073	1,592,199	1,574,447	1,514,786	1,476,758	1,441,145	1,387,437	1,306,760	1,124,277
計	2,985,242	3,315,200	3,025,708	2,983,749	3,048,362	2,558,082	2,521,914	2,585,194	2,448,645	2,193,765	2,025,172
歳出総額に占める公債費の割合	56.7%	48.9%	52.7%	53.4%	51.6%	59.2%	58.6%	55.7%	56.7%	59.6%	55.5%

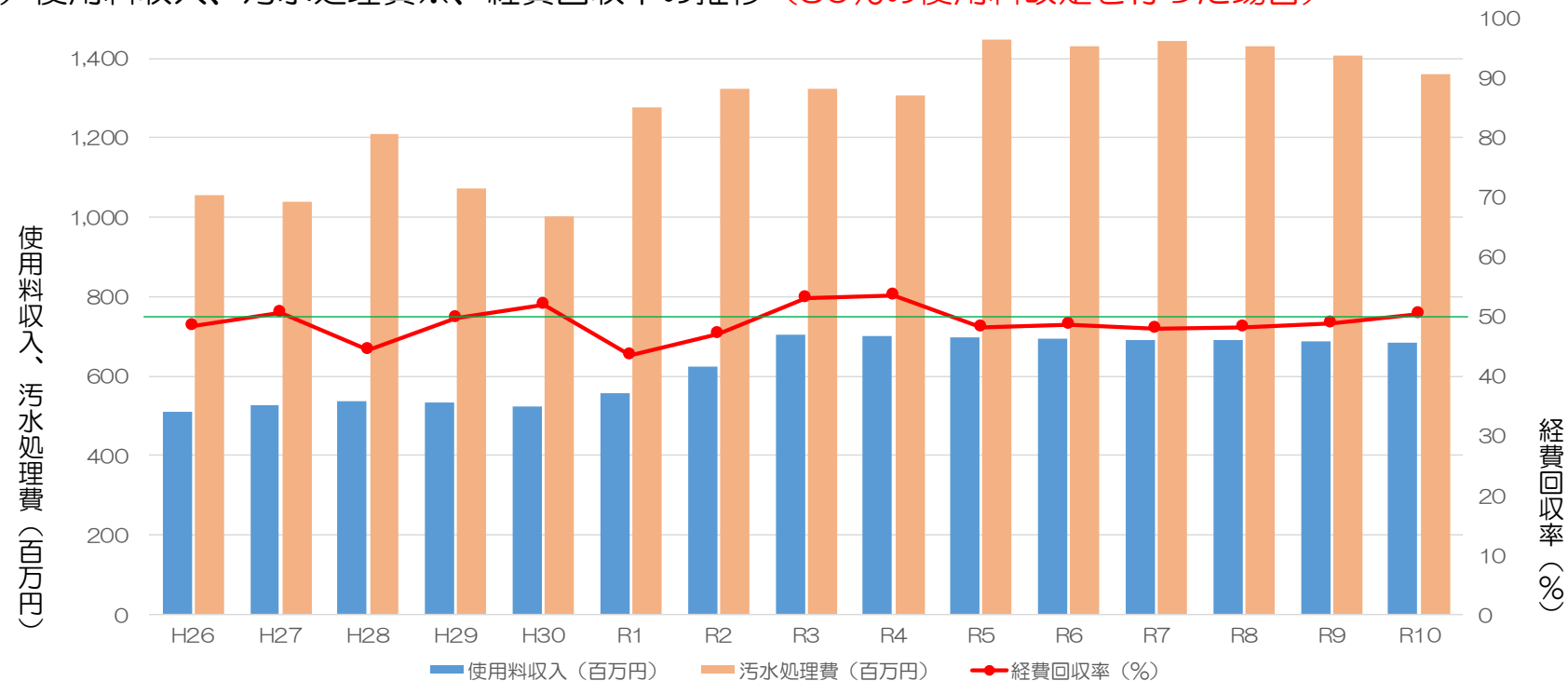
★繰入金内訳	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
繰出基準内	1,029,303	1,069,403	1,058,224	996,907	995,300	1,010,263	999,901	1,017,695	994,987	963,721	875,727
繰出基準外	70,897	97,297	101,786	85,915	89,187	76,617	87,880	71,959	75,926	69,269	75,160
（繰入金のうち雨水に係る経費）	84,253	87,577	81,397	83,060	91,956	81,483	86,176	88,440	86,558	84,861	78,869

	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	R08	R09	R10
地方債残高	17,202,637	16,915,343	16,323,235	15,691,980	15,097,594	14,269,664	13,428,290	12,645,369	11,821,352	10,925,506	10,117,443



3. 下水道使用料改定による中期経営見通し

6) 使用料収入、汚水処理費※、経費回収率の推移 (30%の使用料改定を行った場合)



								使用料算定期間									
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	H26~H30 平均
使用料収入（百万円）	①	510	527	538	533	522	555	624	703	700	698	695	692	689	686	683	
汚水処理費（百万円）	②	1,054	1,039	1,211	1,072	1,003	1,275	1,324	1,324	1,307	1,448	1,431	1,445	1,429	1,406	1,359	
経費回収率（％）	③=①/②	48.4	50.7	44.4	49.7	52.0	43.5	47.1	53.1	53.6	48.2	48.6	47.9	48.2	48.8	50.3	49.0
決算 予算								→推計									

※ 汚水処理施設等の維持管理費と資本費〔整備のための借入金（起債）に対する元利償還金〕を加えたものです。
なお、繰出基準に基づく一般会計繰入金（使用料収入で賄えない資本費を補てんするための基準内繰入金を除く。）と資本費平準化債の元金（拡大分）を控除しています。

4. 下水道使用料の改定案

1) 下水道料金の原則（第1回審議会資料 P.25 より）

①経営の基本原則

下水道は「都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資すること（下水道法第1条）」を目的とした「地方公営企業」です。



下水道の経営にあたっては「常に企業の経済性を発揮するとともに、その本来の目的である公共の福祉を増進するように運営されなければならない（地方公営企業法第3条）」ものとされています。

②独立採算の原則

下水道の運営に必要な経費は「当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てなければならない（地方公営企業法第17条の2第2項）」ものとされています。

③経費負担の原則

下水道の運営に必要な経費のうち「その性質上当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費」については、市の一般会計からの繰入金でまかなうものとされています（地方公営企業法第17条の2第1項）。

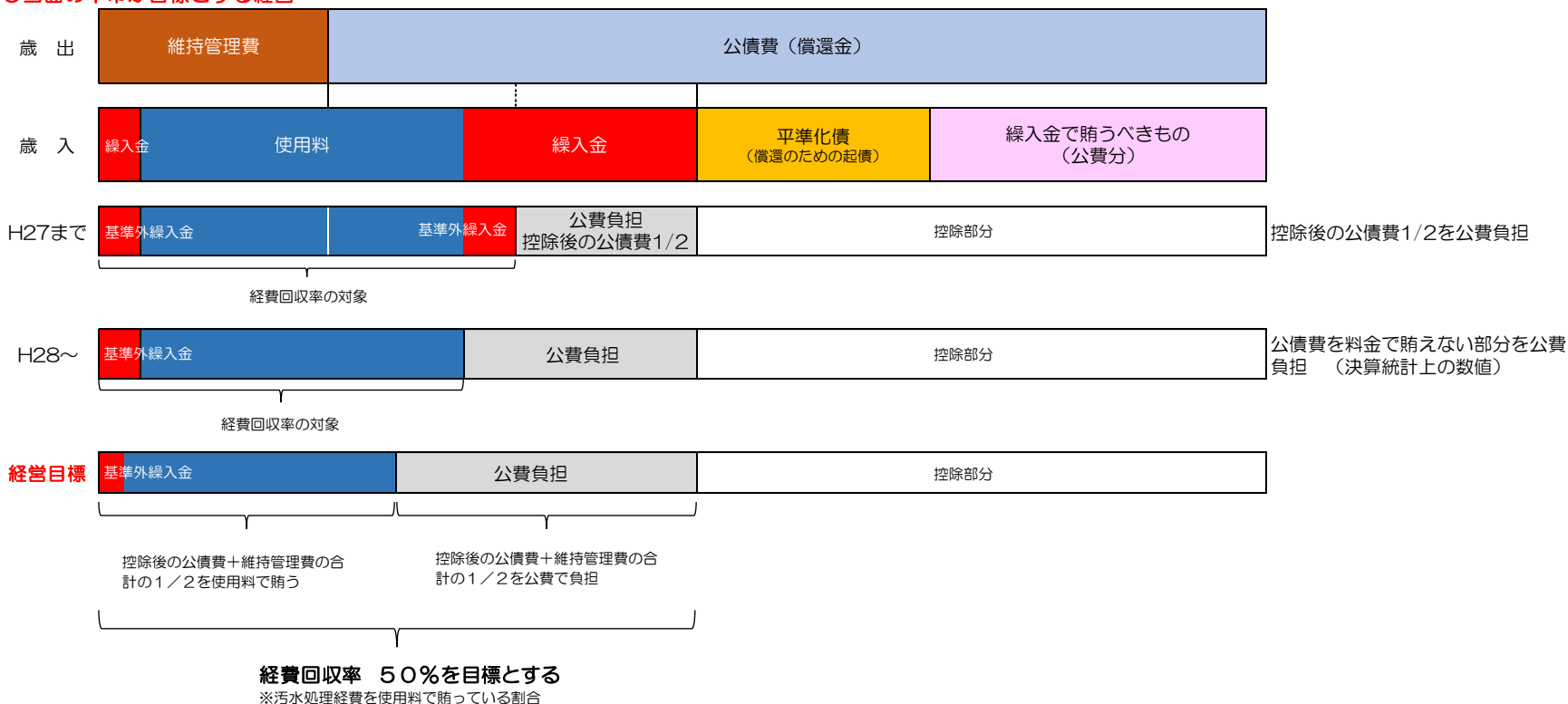
4. 下水道使用料の改定案

2) 本市が目標とする経営のイメージ（雨水経費及び当年建設費は除く）

○独立採算

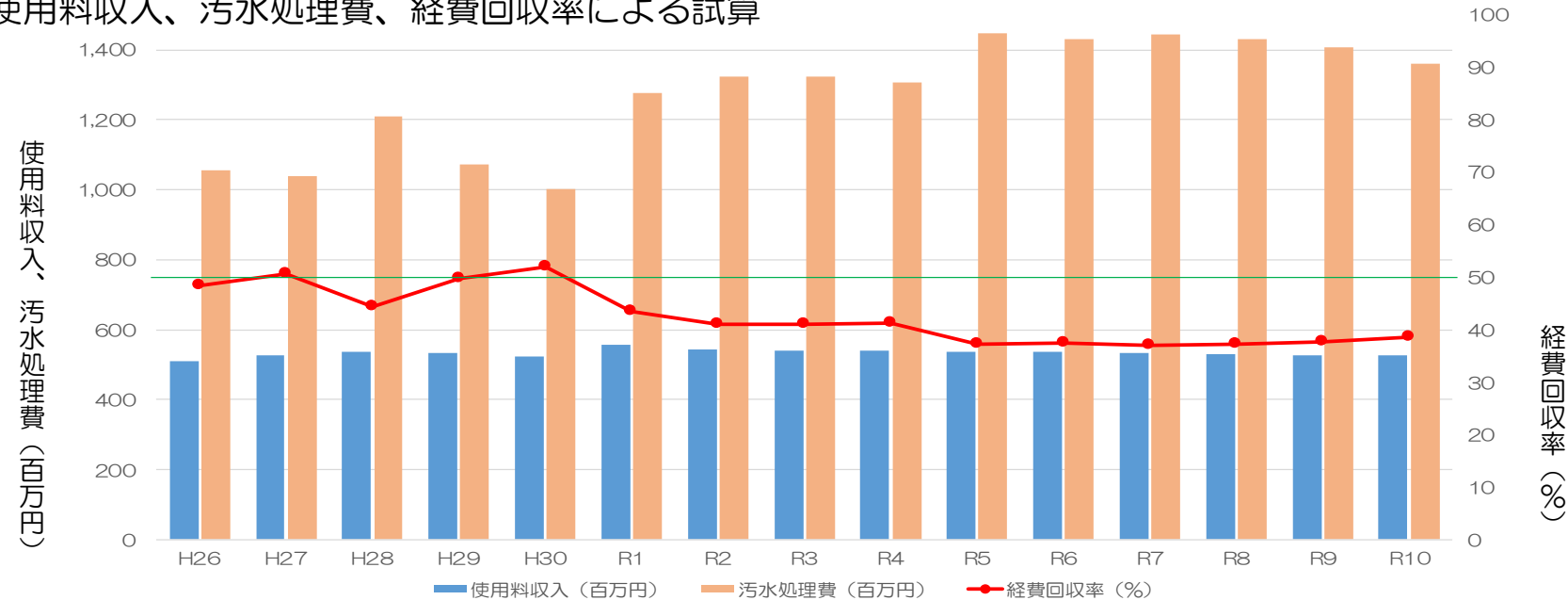


○当面の本市が目標とする経営



4. 下水道使用料の改定案

3) 使用料収入、汚水処理費、経費回収率による試算



								使用料算定期間										H26～H30 平均
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10		
使用料収入（百万円）	①	510	527	538	533	522	555	543	541	539	537	535	533	530	528	525		
汚水処理費（百万円）	②	1,054	1,039	1,211	1,072	1,003	1,275	1,324	1,324	1,307	1,448	1,431	1,445	1,429	1,406	1,359		
経費回収率（％）	③=①/②	48.4	50.7	44.4	49.7	52.0	43.5	41.0	40.9	41.2	37.1	37.4	36.9	37.1	37.6	38.6	49.0	
経費回収率50.0%に必要な 使用料収入（百万円）	⑥=② *50.0%							662	662	654	724	716	723	715	703	680		
経費回収率50.0%に対する 不足額（百万円）	⑤=①-④							-119	-121	-115	-187	-181	-190	-185	-175	-155		
経費回収率50.0%に必要な 使用料改定率（％）	⑥=-⑤/①							21.9	22.4	21.3	34.8	33.8	35.6	34.9	33.1	29.5		
								平均 21.9 %										
決算 予算								→推計										

※ 汚水処理施設等の維持管理費と資本費〔整備のための借入金（起債）に対する元利償還金〕を加えたものです。
なお、繰出基準に基づく一般会計繰入金（使用料収入で賄えない資本費を補てんするための基準内繰入金を除く。）と資本費平準化債の元金（拡大分）を控除しています。

5. 経営改善の目標

①下水道への接続促進

市報や告知端末を活用した啓発活動と、宅訪による勧誘を行い引き続き未接続世帯の解消を図る。

②維持管理費の削減

農業集落排水の処理施設の統合や、人口減少による規模縮小を検討し維持管理費の削減を図る。

③人員の削減

未普及対策事業が今後数年で終わり改修事業に移行することから、これに応じた人員の配置を検討し人件費の削減を図る。

④組織機構の見直し

令和2年度から公共下水道と特定環境公共下水道は企業会計に移行することから、その後の状況を踏まえ水道事業との統合も検討する。